

2023年度春季（第48回）情報通信学会大会プログラム

日時：2023年7月8日（土）10：30～14：00、7月9日（日）9：30～16：10

会場：早稲田大学早稲田キャンパス19号館（6、7階）及びオンライン開催（ZOOM Cloud Meetingsを利用）

主催：公益財団法人情報通信学会 協賛：情報通信月間推進協議会

※最新の情報はホームページをご確認ください。また、プログラムは一部変更することがございますので、あらかじめご了承ください。

○1日目：7月8日（土）研究会報告・総会・懇親会

受付：10:00開始（7階710教室付近）

内 容	会 場
10:30～12:00 研究会報告・特別セッション	608、609、610、712教室
13:30～14:00 総会	712教室
15:00～17:30 設立40周年記念国際コミュニケーション・フォーラム	711教室
18:00～20:00 懇親会（学会大会及び国際コミュニケーション・フォーラム合同）	リーガロイヤルホテル東京 クリスタル

□研究会報告・特別セッションテーマ等

情報社会研究会（会場：712教室）
テーマ「障害者・高齢者と支援技術」の動向 報告者 中村広幸（芝浦工業大学） 松隈 開（芝浦工業大学・学生） 岡本 明（風の子会理事）
モバイルコミュニケーション研究会（会場：608教室）
テーマ1 モバイルメディアとソーシャルワーク 報告者 天笠邦一（昭和女子大学） 討論者 松下慶太（関西大学） テーマ2 メタバースと時間・場所の感覚 報告者 富田英典（関西大学） 討論者 上松恵理子（東京大学先端科学技術研究センター） 司会者 小笠原盛浩（東洋大学）
コンテンツビジネス研究会（会場：609教室）
テーマ スポーツ中継のネット配信化を検討する 報告者 福田泰久（スポーツジャーナリスト・元日本テレビ） 討論者 浅利光昭（メディア開発綜研） 司会者 田村和人（東京経済大学）
特別セッション（会場：610教室）
テーマ 大学教育における生成系AIの活用と規制に関するディスカッション 報告者 庄司昌彦（武蔵大学） 他

○2日目：7月9日（日）個人研究発表・総務省による特別報告

受付：9:00開始（7階710教室付近）

* 水色の欄は個人研究発表アーリーバードの部（学生発表）となります。

* 黄色の欄は発表者がオンライン参加での発表となりますが、同時配信するため、会場にお越しの参加者の方は712教室にお越しください。

個人研究発表

	会場1 Aグループ (712教室 ※オンライン同時配信会場)	会場2 Bグループ (608教室)	会場3 Cグループ (609教室)	会場4 Dグループ (610教室)
司会者	実積寿也（中央大学）	飯塚留美（マルチメディア振興センター）	村上陽亮（KDDI総合研究所）	宍倉学（長崎大学）
9:30～10:05	ゲーミフィケーションの利用目的と利用手段—文献調査の結果より 飯泉孝太（芝浦工業大学大学院生） 中村広幸（芝浦工業大学） 討論者：五十嵐輝（マルチメディア振興センター）	Willingness to pay for online conspiracy theory media content: A case study of Japan John W. Cheng（津田塾大学） 西川賢（津田塾大学）小椋伊都馬（茨城大学） Nicholas A. R. Fraser（Harvard University） 討論者：三本松憲生（情報通信総合研究所）	The Rise of Digital Platforms and the Emergence of the New Media Documentary Film Industry in China 中嶋聖雄（早稲田大学） 討論者：高口鉄平（静岡大学）	
10:10～10:45		Identification of Big Data and AI Data-driven Technologies Converging into the Broadcasting Value Chain: The Case of Netflix, BBC, and NHK ユーザー評価にみるネットスーパーの情報デザイン Santiago Ruiz Navas（立命館アジア太平洋大学） 岩上雄飛（芝浦工業大学学部生） 宮崎久美子（立命館アジア太平洋大学） 討論者：米谷南海（マルチメディア振興センター）	子どものデジタル・ウェルビーイングに関する政策研究 エンドユーザーから見る生成AIの社会的受容—日中韓SNS投稿の比較分析— 齋藤長行（仙台大学） 華金玲（慶應義塾大学） 白土由佳（文教大学） キムダジョン（KDDI総合研究所）	討論者：兼保圭介（日本電気株式会社） 多段階的価格差別による収益モデルの形成とフリーライドを巡る一考察
10:50～11:25	A Case Study on value creation of Small Local Independent Cinemas in Japan 実証分析からTwitterにおける炎上加担について検討—現実とネット上の主観的地位を注目する— 金井秀介（立命館アジア太平洋大学） 討論者：中嶋聖雄（早稲田大学）	欧州デジタル市場法の意義と課題 廉志顕（立命館大学大学院生） 寶雪（立命館大学） 討論者：田代光輝（中央大学）	多段階的価格差別による収益モデルの形成とフリーライドを巡る一考察 杉崎弘（KDDI総合研究所） 討論者：和久井理子（京都大学）	柴田怜（国士舘大学） 討論者：石田慶樹（株式会社JPIX）
11:30～12:05	ネットワーク中立性とネットワーク使用対価—韓国での持続可能なネットワークインフラ投資 Fair Contributionをめぐる議論— 趙章恩（KDDI総合研究所） 討論者：寺田麻佑（一橋大学）	個人情報保護法における権利の限界と法定責任の拡大 鄭コイン（一橋大学大学院生） 討論者：寺田麻佑（一橋大学）	“インターネットリテラシー”の現状と今後の在り方の提案 森田英夫（DTK企画） 討論者：村上陽亮（KDDI総合研究所）	Lotka-Volterraモデルを用いた従来インターネットネットワークとデータセンタ間接続ネットワーク間の競争分析 河合伸悟（東京情報デザイン専門職大学） 当麻哲哉（慶應義塾大学大学院） 討論者：宍倉学（長崎大学）
	総務省による特別報告(13:00～14:00) テーマ：統計からみた我が国のICTの現状 講演者：総務省 情報流通行政局 情報通信政策課 情報通信経済室 課長補佐 町田 成徳			
	12:05～14:15 教室解放中			
14:15～14:50	国内外のTikTokに関する研究動向の差異 小泉文（武蔵大学学部生） 庄司昌彦（武蔵大学） 討論者：華金玲（慶應義塾大学）	揺らぐオープンソース—WYRIWYGの確保における著作権ライセンスの限界— 八田真行（駿河台大学） 討論者：田中絵麻（明治大学）	ネットを使った誘い出しリスクの傾向の予備分析-2022年度の全国の高校生調査により— 田代光輝（中央大学） 討論者：北村順生（立命館大学）	
14:55～15:30	ICT普及の成熟期に関する検証—215カ国・地域の長期観察とロジスティックモデルを用いた分析— 江口修平（九州大学大学院生） 鷲尾哲（情報通信総合研究所） 篠崎彰彦（九州大学） 討論者：篠原聡兵衛（KDDI総合研究所）	DAOを用いたビジネス事例とその法規制のあり方 康佳慧（KDDI総合研究所） 討論者：増田雅史（森・濱田松本法律事務所）	インターネットガバナンスフォーラム(IGF)2023年京都開催に向けた動き 前村昌紀（日本ネットワークインフォメーションセンター） 討論者：鈴木茂樹（横須賀テレコムリサーチパーク（YRP））	
15:35～16:10	公益ニュースの「公的支援」の意義と課題 岡本洋太郎（駒澤大学大学院生） 討論者：八田真行（駿河台大学）	Open RANに関する諸外国の政策と通信事業者の動向 山條朋子（KDDI総合研究所） 討論者：クロサカタツヤ（株式会社企）	ネット中立性と「公平な負担」—EUにおけるビッグテックからネットワークインフラ費用徴収枠組みについて— 王威駟（KDDI総合研究所） 討論者：水越一郎（東日本電信電話株式会社）	